

科目	学年・小学科	単位数
数学A	2学年	2（前期履修4）
教科書	東京書籍「数学A Standard」	
副教材	東京書籍 「Standard WRITE 数学I+A」	

1. 学習目標

場合の数と確率，図形の性質または整数の性質について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を養い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。

2. 学習方法

予習：事前に教科書によく目を通し、疑問点を見つけておくこと。
 授業：説明をよく聞き考え、後から見直せるように工夫してノートをとること。グループワークでは、積極的に自分の考えを話し、質問し、教えること。チームで協力して全員が理解することを目指す。
 復習：学習した部分について問題集を解き理解を深める。分からないところは教科書・ノートを見て調べる。
 提出用ノートを用意し、問題集等で間違った問題を提出用ノートに解く。テストは提出用ノートに貼り、テスト直しをする。

3. 評価の観点と趣旨

① 関心・意欲・態度	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。
② 数学的な見方・考え方	事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，場合の数と確率，図形の性質または整数の性質において，数学的な見方や考え方を身に付けている。
③ 数学的な技能	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
④ 知識・理解	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身に付けている。
⑤	

